

いじめに対する理解を促す動画教材

概要

「いじめって何?」、「間違った行動をする人はいじめてもいいのか」などのいじめに関するテーマを、解説付きのシンプルなストーリー形式で取り上げた、**児童生徒のいじめに対する理解や、児童生徒自らいじめに対し、適切な対応がとれるよう促すための動画教材**。各コンテンツの指導のポイントも掲載。

想定される活用方法

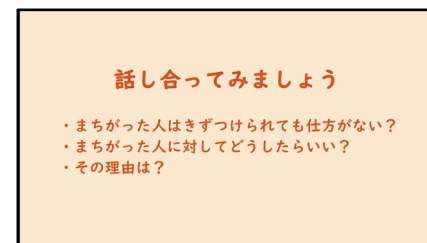
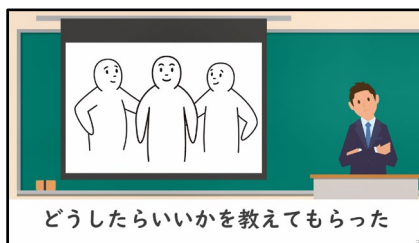
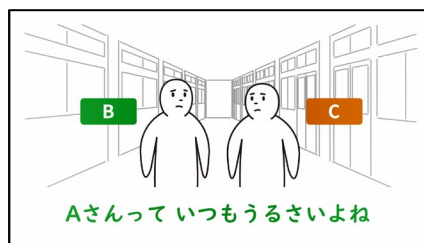
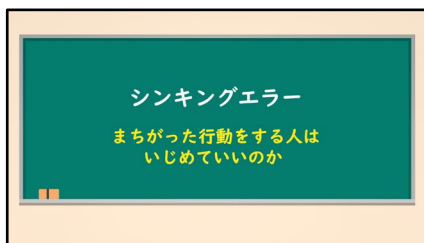
- 「いじめられたとき」、「シンキングエラー」、「いじめをなくそう」、「ともだちづきあい」の4つのシリーズから構成され、主に小学生を対象に制作されており、**いじめの未然防止から、いじめが発生した際の指導など、クラスの状況に応じた活用が可能**。
- いじめに関するテーマごとに制作されており、動画1本あたりの長さが約3分弱であるため、**道徳の授業・ホームルームなどの集団活動のなかでの視聴だけでなく、定期的**に実施されるいじめに関するアンケートの合間など、**児童生徒各々で視聴することも可能**。

学校現場での反応

- 「**当たり前**」とされてきたスキルを「**学ぶ**」ことによって、全員が同じスタートラインに立つことができる。
- シンプルなストーリーのため、**子供達が自由に前後の展開を考える**ことができた。
- **コミュニケーションを苦手とする児童にとって気づきのある授業**になっていた。
- 動画の視聴及び授業での活用を通して、**教師の介入なく人間関係のトラブルの解決につながった例があった**。

映像教材 (抜粋)

▶右記のQRコードもしくは、以下のリンクより、文部科学省HPを經由して、文部科学省公式YouTubeチャンネルにて公開しておりますのでご覧ください。
文科省HP ([いじめに対する理解を促す動画教材:文部科学省 \(mext.go.jp\)](https://www.mext.go.jp/))



(※) 令和3年度いじめ対策・不登校支援等総合推進事業にて、委託を受けた大阪府吹田市が公益社団法人子どもの発達科学研究所と連携のもと、本動画教材「ともだち・かわりづくりプログラム」を制作。

(参考): 動画教材一覧

動画タイトル	高学年向け	低学年向け
○ いじめられたとき		
ちがいがあるのは当たり前	○	○
自分の気持ちを伝えよう	○	○
いじめられる自分が悪いの？	○	
ゆうきを出して、助けをもとめよう	○	○
○ シンキングエラー		
まちがいをみとめてあやまる	○	○
自分はぜったい悪くない	○	○
やりたくないことはやらなくていいのか	○	
まちがった行動をする人はいじめてもいいのか	○	
他の人のしっばいをせめてもいいのか	○	○
○ いじめをなくそう		
いじめって何？	○	○
みんながやっていることは正しいことなのか	○	○
相手と自分が同じとはかぎらない	○	
やられたらやり返してもいいのか	○	○
○ ともだちづきあい		
いかりをコントロールしよう	○	○
こまったら助けをもとめよう	○	○
まちがった行動をしてしまったら	○	
自分とちがうやり方や考えを受け入れる	○	
だれをさそえばいいのかな	○	○
さそわれたらさんかしてみよう	○	